

指定管理者による公の施設の管理状況評価（令和6年度分）

施設	名称	栃木市栃木文化会館
	所在地	栃木県栃木市旭町12番16号
	施設内容	文化会館
指定管理者	名称	株式会社ケイミックスパブリックビジネス
	所在地	東京都千代田区神田小川町1-2 風雲堂ビル4階
	主な業務内容	地方自治法に基づく指定管理者制度による公共施設の管理・運営業務 PFI事業の受託及びSPCへの出資 コンサート・演劇等の興行及びビルメンテナンスを含むホール施設の管理・運営業務 飲食店の経営並びに飲料・食料品の加工販売

(1) 平等利用の確保とサービス向上の取組み

評価要素	①	施設の設置目的や特性に基づいた施設運営の基本方針が明文化され、職員が適切に理解しているか				
	②	施設予約や利用方法等について、市民の誰もが利用しやすい利便性と平等性確保の配慮がなされているか				
	③	アンケート調査等により、利用者等の意見を把握し、運営に反映させる取組みを行っているか				
	④	利用者等からの苦情や意見などに対し、適切な取組みを行っているか				
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	利用者アンケート数			2,000件	2,590件	
	利用者意見反映数			3件	3件	
	利用案内揭示数			13か所	13か所	
	利用者満足率			94%	97.3%	
	業務改善数			2件	3件	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	25	I	1.0	25	I	1.0
指定管理者コメント	<p>①関係法令や条例及び施設運営ルール等を遵守することはもちろんのこと、平等な利用が確保されるよう会館運営方針や内規を整備し、それを職員全員が適切に理解した上で施設運営に当たった。</p> <p>②栃木市文化施設4館の催し物案内には「施設ご利用の事前受付の流れ」についても分かり易く掲載するとともに、舞台打ち合わせの際に主催者へ「ご利用のみなさまへのご案内」をお配りし、さらに文化会館ホームページや来館されたご利用者へも周知する等、公平性を確保している。</p> <p>③利用者アンケートを実施したほか、利用者懇談会を10月22日に開催し、意見の把握とその反映に努めた。</p> <p>④ご利用者からのご意見・苦情については、文化会館責任者が誠実に向き合い、必要に応じて訪宅も実施し、行政との情報共有にも努めた。</p>					
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート数が計画値及び昨年度の数値を上回っており、努力が伺える。 ・利用者満足率は計画値を上回っており評価できる。 ・主催事業の参加者アンケートから地域のニーズ把握に努め、意見を反映した事業を行う事で、利用者満足率向上が図られている。 ・アンケートや利用者懇談会等により、施設利用者から幅広く意見要望等を聴取し、それを管理運営に反映することで、利便性向上が図られている。 ・業務改善数も計画値を上回っており、評価できる。 					

(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み							
評価要素	①	施設の設置目的に基づいた事業計画通りに管理運営をしているか					
	②	広報活動等（広報紙、ケーブルTV、ホームページ、SNS等）による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	③	開館時間の延長及び新規事業等による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	④	地域住民や関係団体等との連携や協働による事業等、利用者や地域住民の満足度を高める取組みを行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値	実績値			
	利用者数		200,000人	141,309人			
	広報紙発行部数		36,000部	36,000部			
	新規事業数		1事業	1事業			
	地域との協働事業数		1事業	2事業			
	協働事業参加者数		延べ2人	延べ3人			
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	Ⅱ	0.8	16	I	1.0	20
指定管理者コメント	<p>①設置目的である、市民の芸術文化の振興及び福祉の増進を図ることを十分理解した上で、文化施設としての管理運営を行った。</p> <p>②広報活動については、広報とちぎへの記事掲載のほか、年間を通して月毎に発行する催し物案内を栃木市内の公共施設に送付し配架していただいた。また新規利用者獲得のため、「FMくらら」等への出演、ホームページの頻繁な更新及びSNS等を利用し、また、栃木市文化会館パンフレットを佐野市文化会館ご利用団体への配布も行い、利用促進を図った。</p> <p>③ご利用者のご意見やご要望を踏まえ、開館時間の延長に対応している。本年度実績として大ホールで15団体、小ホールで3団体の延長利用があった。</p> <p>④主催事業「とちぎアートコネクト～合唱でつながる青少年交流・育成プログラム～」のプレコンサートを市立美術館の協力を得て実施し、美術館に来館されたお客様にも楽しんでいただいた。</p>						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の影響で減少した利用者数がなかなか回復しない状況ではあるが、昨年度より約15,000人増加しているほか、事業も計画どおりに行われており、管理運営については概ね良好に実施されている。 ・今まで実施してきた広報活動（広報、催物案内、新聞広告、ラジオ、HP）での宣伝に加え、休館している佐野市文化会館利用団体に対するPRを行うなど、新規利用者獲得のための活動は評価できる。今後も様々な機会を捉えてPRに努められたい。 ・開館時間の延長など、利用者の意見要望等を踏まえた対応により、引き続き利用増やリピーターの確保に努められたい。 ・協働事業については、事業数、参加者数ともに計画値を上回っており、評価できる。民間企業としてのノウハウを活かし、今後も地域イベント等へ積極的に参画されたい。 ・今年度初めて実施した「とちぎアートコネクト～合唱でつながる青少年交流・育成プログラム～」は参加者や発表会の観客から大変好評な企画であった。参加者はまだ少ないが、今後の発展に期待できる。 						

(3) 施設経費の削減の取組み							
評価要素	①	指定管理料、利用料金等の収支手続について、適切で透明性の高い管理をしているか					
	②	サービスの質を確保した経費削減の取組みを行っているか					
	③	清掃、警備、保守点検など、業務の一部委託等をする場合、複数業者からの見積合わせなど、経費削減等に考慮して適切に行っているか					
	④	施設、備品等の管理について、適切に維持管理し、省エネ、省資源、環境配慮物品の購入など環境への配慮を適切に行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値	実績値			
	経費削減件数		5件	9件			
	見積合わせ実施数		2件	2件			
	施設修繕数		30件	5件			
	備品等更新数		4件	1件			
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	15	Ⅱ	0.8	12	Ⅱ	0.8	12
指定管理者コメント	<p>①収支手続きについて、指定管理業務及び自主事業に係る収支については現在の口座を継続して使用し、各費目及び事業毎に適正な管理を行う事で経理処理の透明性を確保した。</p> <p>②職員で出来る修繕については、自ら資材等の価格調査を行ったうえで購入及び施工し、経費削減を図るとともに、早急に対応することをご利用者へのサービス向上に努めた。</p> <p>③修繕などは優先度や緊急性の精査を行っており、金額の妥当性を見極めるため、内容によっては複数の見積りを徴取し、適切に発注をしている。（見積合わせ2件）</p> <p>④施設、備品等の管理は日常点検や予約台帳を参照しながら、利用者の安全面や利便性を最優先として修繕等を実施した。（ワイヤレスアンプの更新を実施） また省エネについては、施設運営に支障をきたさないように配慮をしたうえでの経費圧縮に努めた。封筒、コピー用紙については環境配慮物品を購入している。</p>						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・簡易な修繕は、職員が対応するなど経費削減に努め、効果的に修繕を実施している。経費削減件数も計画値を上回っており、評価できる。 ・利用者からの意見要望を把握し業務改善を心掛け、引き続きサービス向上に努められたい。 ・施設の老朽化や耐用年数、令和8年度から実施予定の大規模改修も考慮しながら、優先順位を決めて修繕が実施されている。引き続き適切な修繕実施に努められたい。 ・日々の設備等のチェックを怠ることなく不具合の早期発見に努められたい。 ・見積合わせについては、計画どおり実施されている。引き続き見積合わせによる経費削減に努められたい。 ・省エネや環境配慮物品の利用など、環境に配慮した運営に引き続き努められたい。 						

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み							
評価要素	①	施設の適正管理に必要な職員の配置及び管理運営体制が確保されているか					
	②	職員の望ましい勤務形態及び育成指導、研修等が十分に確保されているか					
	③	職員の福利厚生は充実しているか					
	④	団体の財政状況等は健全であるか <別紙参照>					
	⑤	各種税金や社会保険料等は適切に納められているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	人員配置数		11人		10人		
	研修会開催数		12回		28回		
	研修会参加者数		延べ120人		延べ101人		
	勤務時間数(1人当たり)		40時間/週		40時間/週		
	経常収支比率		100%以上		100%以上		
評価	配点	第1次評価(指定管理者評価)			第2次評価(施設所管課評価)		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	Ⅱ	0.8	16	Ⅱ	0.8	16
指定管理者コメント	<p>①指定管理者に応募時の事業計画書で提示した「管理運営体制」通りの人員配置をできない時期が9か月発生したが、業務全体に支障をきたさず運営することができた。 また、複数の施設管理を行うメリットとして人員を多く必要とするイベント時などはスポットでヘルプ体制を取ることができた。</p> <p>②研修内容として、接客マナーはもとより、あらゆるお客様に対応できるように“認知症サポート研修”や“アンガーマネジメント研修”等も実施した。また、来場者に急病人が発生しても職員が対応できるように消防隊員による「AED講習」を受講して緊急時に備えた。</p> <p>③社内福利厚生については業界最大手である「ベネフィットステーション」を導入し、充実したプランを展開している。</p> <p>④各種租税や社会保険料等は法律に基づき適切に納めている。</p>						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> 管理体制は概ね整っており、きめ細やかなサービスの提供がされていると見受けられる。 会館職員として必要なスキルを身につけるための研修・講習会が定期的・継続的に実施されており、研修会開催数が計画値を大きく上回っていることは評価できる。今後も研修参加者の増加を図るとともに、さらに個々の意識向上にも繋がる研修・講習を取り入れていただきたい。 社内の福利厚生制度について、会館職員が積極的に活用できるように努められたい。 各種税金については適切に納入されている。 財政状況については健全に運営されている。 						

(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み							
評価要素	①	日常の安全点検及び法定点検等の安全対策を行っているか					
	②	緊急時の危機管理体制等が確立されているか					
	③	避難訓練や防災訓練を適切に行っているか					
	④	具体的な個人情報保護対策を行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	安全点検実施回数		12回／年		12回／年		
	事故発生件数		0件		0件		
	安全講習会等参加者数		7人		2人		
	訓練実施回数		2回		2回		
	訓練参加者数		延べ22人		延べ23人		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	Ⅱ	0.8	16	Ⅱ	0.8	16
指定管理者コメント	<p>①日々の安全点検及び法令に基づいた法定点検は計画通り実施している。本年度は第4コミュニティセンター前駐車場の停止線引き直しや外灯点灯時間タイマー不具合の調整を行い、車両や歩行者の安全を確保した。</p> <p>②危機管理に関する研修を定期的の実施した。また、緊急時に対応するための「連絡網」も随時更新し、不測の事態に備えている。加えて安全対策として、施設内外の危険箇所を洗い出し、修繕計画に随時反映させている。</p> <p>③ご利用者の安全確保を第一に考え、緊急時を想定した避難訓練や防災訓練を計画通りに実施しており、避難経路図を各諸室ごとに掲出している。なお訓練時は、舞台スタッフや清掃スタッフも含めて全員参加している。また、本年度は消火栓を使用した消化訓練を実施した。</p> <p>④会館職員全員を対象に、本社主導によるPマーク（プライバシーマーク）e-ラーニング研修とテストを実施し、年間を通して個人情報の保護に努めた。</p>						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> 設備等の定期点検及び設備保守作業が計画通り実施されており、利用者の安全のために補修が実施されていることは評価できる。 日常の安全点検及び定期点検を適切に実施することで、事故発生件数0を達成されている。引き続き無事故での運営に努められたい。 避難訓練や防災訓練が適切に実施され、避難経路を各諸室ごとに掲出するなど、危機管理体制が確立されている。 職員全員に研修及びテストを実施するなど、個人情報の保護に努めている。 						

評価結果	配点	第1次評価点 (指定管理者評価)	第2次評価点 (施設所管課評価)	第3次評価点 (選定委員会評価)
(1) 平等利用の確保とサービス向上の取組み	25	25	25	
(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み	20	16	20	
(3) 施設経費の削減の取組み	15	12	12	
(4) 施設の管理を安定して行うための取組み	20	16	16	
(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み	20	16	16	
評価点合計	100	85	89	
総合評価		A (優)	A (優)	

第3次評価 (選定委員会評価)	
選定委員会コメント	

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み

《 別紙 》

⑤ 団体の財政状況等は健全であるか

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次	令和4年度	令和5年度	令和6年度
資産総額	1,797,645,000	2,042,079,082	2,392,158,244
売上高	6,225,488,000	7,221,022,827	8,373,684,825
経常利益	131,687,000	188,318,917	26,851,726
当期利益	92,237,000	130,868,563	5,454,603
経常収支比率	102.1%	102.9%	100.3%

※ 経常収支比率について

本指標は、会社の資金繰りの実態を示す指標です。

この数値が100%未満であると銀行借入などをしなければ営業活動ができなくなるといわれているものであり、経常損失が生じていることを意味します。

決算年次	令和4年度	令和5年度	令和6年度
経常費用	6,157,757,000	6,545,903,804	8,370,951,255
経常収益	6,289,444,000	6,734,222,721	8,397,802,981
経常収支比率	102.1%	102.9%	100.3%

○経常収益（営業収益＋営業外収益）÷経常費用（営業費用＋営業外費用）×100で求めます。

指定管理者コメント

第8期の売上高は8374百万円となり前期比＋16%増加しました。
 経常利益は前期比161百万円減となり増収減益決算となりました。
 また、財務健全性を示す株主資本は31.7%、昨年度の34.2%から減少
 しましたが、一定の水準で維持をしております。
 収益性を示す経常収支比率は100%超を安定的に確保しております。

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み (共同事業体用)

《 別紙 》

⑤ 団体の財政状況等は健全であるか

共同事業体構成団体名称	
-------------	--

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次			
資産総額			
売上高			
経常利益			
当期利益			
経常収支比率			

決算年次			
経常費用			
経常収益			
経常収支比率			

○経常収益 (営業収益 + 営業外収益) ÷ 経常費用 (営業費用 + 営業外費用) × 100 で求めます。

指定管理者コメント	

共同事業体構成団体名称	
-------------	--

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次			
資産総額			
売上高			
経常利益			
当期利益			
経常収支比率			

決算年次			
経常費用			
経常収益			
経常収支比率			

○経常収益 (営業収益 + 営業外収益) ÷ 経常費用 (営業費用 + 営業外費用) × 100 で求めます。

指定管理者コメント	

指定管理者による公の施設の管理状況評価（令和6年度分）

施設	名称	栃木市大平文化会館
	所在地	栃木市大平町蔵井2001番地3
	施設内容	文化会館
指定管理者	名称	株式会社ケイミックスパブリックビジネス
	所在地	東京都千代田区神田小川町1-2 風雲堂ビル4階
	主な業務内容	地方自治法に基づく指定管理者制度による公共施設の管理・運営業務 PFI事業の受託及びSPCへの出資 コンサート・演劇等の興行及びビルメンテナンスを含むホール施設の管理・運営業務 飲食店の経営並びに飲料・食料品の加工販売

(1) 平等利用の確保とサービス向上の取組み

評価要素	①	施設の設置目的や特性に基づいた施設運営の基本方針が明文化され、職員が適切に理解しているか				
	②	施設予約や利用方法等について、市民の誰もが利用しやすい利便性と平等性確保の配慮がなされているか				
	③	アンケート調査等により、利用者等の意見を把握し、運営に反映させる取組みを行っているか				
	④	利用者等からの苦情や意見などに対し、適切な取組みを行っているか				
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値	
	利用者アンケート数		140件		158件	
	利用者意見反映数		2件		2件	
	利用案内揭示数		4か所		4か所	
	利用者満足率		91%		89.8%	
	業務改善数		2件		2件	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	25	Ⅱ	0.8	20	Ⅲ	0.6
指定管理者コメント	<p>①関係法令や条例及び施設運営ルール等を遵守することはもちろんのこと、平等な利用が確保されるよう会館運営方針や内規を整備し、それを職員全員が適切に理解した上で施設運営に当たった。</p> <p>②栃木市文化施設4館の催し物案内には「施設ご利用の事前受付の流れ」についても分かり易く掲載するとともに、舞台打ち合わせの際に主催者へ「ご利用のみなさまへのご案内」をお配りし、さらに文化会館ホームページや来館されたご利用者へも周知する等、公平性を確保している。</p> <p>③利用者アンケートを実施したほか、利用者懇談会を10月22日に開催し、意見の把握とその反映に努めた。</p> <p>④ご利用者からのご意見・苦情については、文化会館責任者が誠実に向き合い、必要に応じて訪宅も実施し、行政との情報共有にも努めた。</p>					
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度、計画値を下回っていたアンケート数が計画値及び昨年度実績を上回ったことは評価できる。利用者の意見把握のため、引き続きアンケート回収に努力されたい。 ・利用者満足率が計画値を下回っており、他館と比較して低い状況である。改善のため努力されたい。 ・自主事業の参加者アンケートから地域のニーズ把握に努め、意見を反映した事業を行う事で、利用者満足率向上が図られている。 ・アンケートや利用者懇談会等により、施設利用者から幅広く意見要望等を聴取し、それを管理運営に反映することで、利便性向上が図られている。 					

(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み							
評価要素	①	施設の設置目的に基づいた事業計画通りに管理運営をしているか					
	②	広報活動等（広報紙、ケーブルTV、ホームページ、SNS等）による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	③	開館時間の延長及び新規事業等による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	④	地域住民や関係団体等との連携や協働による事業等、利用者や地域住民の満足度を高める取組みを行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	利用者数		46,000人		32,954人		
	広報紙発行部数		36,000部		36,000部		
	新規事業数		1事業		1事業		
	地域との協働事業数		1事業		1事業		
	協働事業参加者数		延べ2人		延べ9人		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	II	0.8	16	II	0.8	16
指定管理者コメント	<p>①設置目的である、市民の芸術文化の振興及び福祉の増進を図ることを十分理解した上で、文化施設としての管理運営を行った。</p> <p>②広報活動については、広報とちぎへの記事掲載のほか、年間を通して月毎に発行する催し物案内を栃木市内の公共施設に送付し配架していただいた。また新規利用者獲得のため、「FMくらら」等への出演、ホームページの頻繁な更新及びSNS等を利用し、また、栃木市文化会館パンフレットを佐野市文化会館ご利用団体への配布も行い、利用促進を図った。</p> <p>③ご利用者のご意見やご要望を踏まえ、開館時間の延長に対応している。（本年度は早開けや延長のご利用団体なし）</p> <p>④市にゆかりのあるアーティストを招聘し、「ティータイムコンサート」を2回開催した。11月はソプラノとピアノ、3月はピアノとヴォーカルのコンサートを実施し、曲間に楽しいトークを挟む等、季節にあった曲で親しみやすいイベントとなった。</p>						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の影響で減少した利用者数がなかなか回復しない状況ではあるが、事業は計画どおりに行われており、管理運営については概ね良好に実施されている。 ・今まで実施してきた広報活動（広報、催物案内、新聞広告、ラジオ、HP）での宣伝に加え、休館している佐野市文化会館利用団体に対するPRを行うなど、新規利用者獲得のための活動は評価できる。今後も様々な機会を捉えてPRに努められたい。 ・協働事業については、参加者数が計画値を上回っており、評価できる。民間企業としてのノウハウを活かし、今後も地域イベント等へ積極的に参画されたい。 ・ティータイムコンサートは、令和6年度も大変好評であった。今後も時期に合わせた内容を工夫し、継続されたい。 						

(3) 施設経費の削減の取組み							
評価要素	①	指定管理料、利用料金等の収支手続について、適切で透明性の高い管理をしているか					
	②	サービスの質を確保した経費削減の取組みを行っているか					
	③	清掃、警備、保守点検など、業務の一部委託等をする場合、複数業者からの見積合わせなど、経費削減等に考慮して適切に行っているか					
	④	施設、備品等の管理について、適切に維持管理し、省エネ、省資源、環境配慮物品の購入など環境への配慮を適切に行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値	実績値			
	経費削減件数		4件	4件			
	見積合わせ実施数		2件	2件			
	施設修繕数		10件	10件			
	備品等更新数		0件	0件			
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	15	Ⅱ	0.8	12	Ⅱ	0.8	12
指定管理者コメント	<p>①収支手続きについて、指定管理業務及び自主事業に係る収支については現在の口座を継続して使用し、各費目及び事業毎に適正な管理を行う事で経理処理の透明性を確保した。</p> <p>②職員で出来る修繕については、自ら資材等の価格調査を行ったうえで購入及び施工した。また植栽管理については職員も作業を行って、経費削減を図りながら景観を維持するように努めた。</p> <p>③修繕などは優先度や緊急性の精査を行っており、金額の妥当性を見極めるため、内容によっては複数の見積りを徴取し、適切に発注をしている。（見積合わせ2件）</p> <p>④施設、備品等の管理は日常点検や予約台帳を参照しながら、利用者の安全面や利便性を最優先として修繕等を実施した。また省エネについては、施設運営に支障をきたさないように配慮をしたうえでの経費圧縮に努めた。封筒、コピー用紙については環境配慮物品を購入している。</p>						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・簡易な修繕や植栽管理については職員が対応するなど、経費削減に努めていることは評価できる。 ・利用者からの意見要望を把握し業務改善を心掛け、引き続きサービス向上に努められたい。 ・施設の老朽化や耐用年数も考慮しながら、優先順位を決めて修繕が実施されている。必要な修繕が先延ばしされることがないように、引き続き適切な修繕実施に努められたい。 ・日々の設備等のチェックを怠ることなく不具合の早期発見に努められたい。 ・見積合わせについては、計画どおり実施されている。引き続き見積合わせによる経費削減に努められたい。 ・省エネや環境配慮物品の利用など、環境に配慮した運営に引き続き努められたい。 						

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み							
評価要素	①	施設の適正管理に必要な職員の配置及び管理運営体制が確保されているか					
	②	職員の望ましい勤務形態及び育成指導、研修等が十分に確保されているか					
	③	職員の福利厚生は充実しているか					
	④	団体の財政状況等は健全であるか <別紙参照>					
	⑤	各種税金や社会保険料等は適切に納められているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	人員配置数		2人		2人		
	研修会開催数		12回		13回		
	研修会参加者数		延べ24人		延べ26人		
	勤務時間数(1人当たり)		40時間/週		40時間/週		
	経常収支比率		100%以上		100%以上		
評価	配点	第1次評価(指定管理者評価)			第2次評価(施設所管課評価)		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	Ⅱ	0.8	16	Ⅱ	0.8	16
指定管理者コメント	<p>①指定管理者に応募時の事業計画書で提示した「管理運営体制」通りの人員配置で体制を組み管理運営をしており、複数の施設管理を行うメリットとして人員を多く必要とするイベント時などはスポットでヘルプ体制を取ることができた。</p> <p>②研修内容として、接遇マナーはもとより、あらゆるお客様に対応できるように“認知症サポート研修”や“アンガーマネジメント研修”等も実施した。また、来場者に急病人が発生しても職員が対応できるように「AED講習」(社内)を実施し、緊急時に備えた。</p> <p>③社内福利厚生については業界最大手である「ベネフィットステーション」を導入し、充実したプランを展開している。</p> <p>④各種租税や社会保険料等は法律に基づき適切に納めている。</p>						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> 管理体制は概ね整っており、きめ細やかなサービスの提供がされていると見受けられる。 会館職員として必要なスキルを身につけるための研修・講習会が定期的・継続的に実施されている。今後も研修参加者の増加を図るとともに、さらに個々の意識向上にも繋がる研修・講習を取り入れていただきたい。 社内の福利厚生制度について、会館職員が積極的に活用できるように努められたい。 各種税金については適切に納入されている。 財政状況については健全に運営されている。 						

(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み							
評価要素	①	日常の安全点検及び法定点検等の安全対策を行っているか					
	②	緊急時の危機管理体制等が確立されているか					
	③	避難訓練や防災訓練を適切に行っているか					
	④	具体的な個人情報保護対策を行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	安全点検実施回数		12回／年		12回／年		
	事故発生件数		0件		0件		
	安全講習会等参加者数		2人		2人		
	訓練実施回数		2回		2回		
	訓練参加者数		延べ4人		延べ4人		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	I	1.0	20	I	1.0	20
指定管理者コメント	<p>①日々の安全点検及び法令に基づいた法定点検は計画通り実施している。本年度はステージへの雨漏りがより顕著になったため、資材による屋上と天井裏補修を会館職員が行い、舞台面への大きなダメージを回避した。</p> <p>②危機管理に関する研修を定期的の実施した。また、緊急時に対応するための「連絡網」も随時更新し、不測の事態に備えている。加えて安全対策として、施設内外の危険箇所を洗い出し、修繕計画に随時反映させている。</p> <p>③ご利用者の安全確保を第一に考え、緊急時を想定した避難訓練や防災訓練を計画通りに実施しており、避難経路図を各諸室ごとに掲出している。</p> <p>④会館職員全員を対象に、本社主導によるPマーク（プライバシーマーク）e-ラーニング研修とテストを実施し、年間を通して個人情報の保護に努めた。</p>						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・設備等の定期点検及び設備保守作業が計画通り実施されており、利用者の安全及び適切な会館運営のために補修が実施されていることは評価できる。今後も安全に注意して補修作業をされたい。 ・日常の安全点検及び定期点検を適切に実施することで、事故発生件数0を達成されている。引き続き無事故での運営に努められたい。 ・避難訓練や防災訓練が適切に実施され、避難経路を各諸室ごとに掲出するなど、危機管理体制が確立されている。 ・職員全員に研修及びテストを実施するなど、個人情報の保護に努めている。 						

評価結果	配点	第1次評価点 (指定管理者評価)	第2次評価点 (施設所管課評価)	第3次評価点 (選定委員会評価)
(1) 平等利用の確保と サービス向上の取組み	25	20	15	
(2) 施設の効用を最大限に 発揮する取組み	20	16	16	
(3) 施設経費の削減の取組み	15	12	12	
(4) 施設の管理を安定して 行うための取組み	20	16	16	
(5) 施設の安全対策、 危機管理体制の取組み	20	20	20	
評価点合計	100	84	79	
総合評価		A (優)	B (良)	

第3次評価 (選定委員会評価)	
選定委員会コメント	

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み

《 別紙 》

⑤ 団体の財政状況等は健全であるか

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次	令和4年度	令和5年度	令和6年度
資産総額	1,797,645,000	2,042,079,082	2,392,158,244
売上高	6,225,488,000	7,221,022,827	8,373,684,825
経常利益	131,687,000	188,318,917	26,851,726
当期利益	92,237,000	130,868,563	5,454,603
経常収支比率	102.1%	102.9%	100.3%

※ 経常収支比率について

本指標は、会社の資金繰りの実態を示す指標です。

この数値が100%未満であると銀行借入などをしなければ営業活動ができなくなるといわれているものであり、経常損失が生じていることを意味します。

決算年次	令和4年度	令和5年度	令和6年度
経常費用	6,157,757,000	6,545,903,804	8,370,951,255
経常収益	6,289,444,000	6,734,222,721	8,397,802,981
経常収支比率	102.1%	102.9%	100.3%

○経常収益（営業収益＋営業外収益）÷経常費用（営業費用＋営業外費用）×100で求めます。

指定管理者コメント

第8期の売上高は8374百万円となり前期比＋16%増加しました。
 経常利益は前期比161百万円減となり増収減益決算となりました。
 また、財務健全性を示す株主資本は31.7%、昨年度の34.2%から減少しましたが、一定の水準で維持をしております。
 収益性を示す経常収支比率は100%超を安定的に確保しております。

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み (共同事業体用)

《 別紙 》

⑤ 団体の財政状況等は健全であるか

共同事業体構成団体名称	
-------------	--

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次			
資産総額			
売上高			
経常利益			
当期利益			
経常収支比率			

決算年次			
経常費用			
経常収益			
経常収支比率			

○経常収益 (営業収益 + 営業外収益) ÷ 経常費用 (営業費用 + 営業外費用) × 100 で求めます。

指定管理者コメント	

共同事業体構成団体名称	
-------------	--

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次			
資産総額			
売上高			
経常利益			
当期利益			
経常収支比率			

決算年次			
経常費用			
経常収益			
経常収支比率			

○経常収益 (営業収益 + 営業外収益) ÷ 経常費用 (営業費用 + 営業外費用) × 100 で求めます。

指定管理者コメント	

指定管理者による公の施設の管理状況評価（令和6年度分）

施設	名称	栃木市藤岡文化会館
	所在地	栃木市藤岡町藤岡810番地
	施設内容	文化会館
指定管理者	名称	株式会社ケイミックスパブリックビジネス
	所在地	東京都千代田区神田小川町1-2 風雲堂ビル4階
	主な業務内容	地方自治法に基づく指定管理者制度による公共施設の管理・運営業務 PFI事業の受託及びSPCへの出資 コンサート・演劇等の興行及びビルメンテナンスを含むホール施設の管理・運営業務 飲食店の経営並びに飲料・食品の加工販売

(1) 平等利用の確保とサービス向上の取組み

評価要素	①	施設の設置目的や特性に基づいた施設運営の基本方針が明文化され、職員が適切に理解しているか				
	②	施設予約や利用方法等について、市民の誰もが利用しやすい利便性と平等性確保の配慮がなされているか				
	③	アンケート調査等により、利用者等の意見を把握し、運営に反映させる取組みを行っているか				
	④	利用者等からの苦情や意見などに対し、適切な取組みを行っているか				
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	利用者アンケート数			100件	89件	
	利用者意見反映数			2件	2件	
	利用案内揭示数			4か所	4か所	
	利用者満足率			92%	100.0%	
	業務改善数			2件	2件	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	25	Ⅱ	0.8	20	Ⅱ	0.8
指定管理者コメント	<p>①関係法令や条例及び施設運営ルール等を遵守することはもちろんのこと、平等な利用が確保されるよう会館運営方針や内規を整備し、それを職員全員が適切に理解した上で施設運営に当たった。</p> <p>②栃木市文化施設4館の催し物案内には「施設ご利用の事前受付の流れ」についても分かり易く掲載するとともに、舞台打ち合わせの際に主催者へ「ご利用のみなさまへのご案内」をお配りし、さらに文化会館ホームページや来館されたご利用者へも周知する等、公平性を確保している。</p> <p>③利用者アンケートを実施したほか、利用者懇談会を10月22日に開催し、意見の把握とその反映に努めた。</p> <p>④ご利用者からのご意見・苦情については、文化会館責任者が誠実に向き合い、必要に応じて訪宅も実施し、行政との情報共有にも努めた。</p>					
施設所管課コメント	<p>・アンケート数が計画値をやや下回っている。昨年度実績値よりは増加しており努力は認められるが、利用者の意見把握のため、アンケート回収に引き続き努力されたい。</p> <p>・利用者満足率は計画値を上回る100%を達成しており評価できる。</p> <p>・自主事業の参加者アンケートから地域のニーズ把握に努め、意見を反映した事業を行う事で、利用者満足率向上が図られている。</p> <p>・アンケートや利用者懇談会等により、施設利用者から幅広く意見要望等を聴取し、それを管理運営に反映することで、利便性向上を図っている。</p>					

(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み							
評価要素	①	施設の設置目的に基づいた事業計画通りに管理運営をしているか					
	②	広報活動等（広報紙、ケーブルTV、ホームページ、SNS等）による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	③	開館時間の延長及び新規事業等による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	④	地域住民や関係団体等との連携や協働による事業等、利用者や地域住民の満足度を高める取組みを行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	利用者数		28,000人		29,176人		
	広報紙発行部数		36,000部		36,000部		
	新規事業数		1事業		1事業		
	地域との協働事業数		1事業		1事業		
	協働事業参加者数		延べ2人		延べ10人		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	I	1.0	20	I	1.0	20
指定管理者コメント	<p>①設置目的である、市民の芸術文化の振興及び福祉の増進を図ることを十分理解した上で、文化施設としての管理運営を行った。</p> <p>②広報活動については、広報とちぎへの記事掲載のほか、年間を通して月毎に発行する催し物案内を栃木市内の公共施設に送付し配架していただいた。また新規利用者獲得のため、「FMくらら」等への出演、ホームページの頻繁な更新及びSNS等を利用し、また、栃木市文化会館パンフレットを佐野市文化会館ご利用団体への配布も行い、利用促進を図った。</p> <p>③ご利用者のご意見やご要望を踏まえ、開館時間の延長に対応している。本年度実績として中ホールで2団体の延長利用があった。</p> <p>④警察音楽隊コンサート実施にあたり、公民館と連携して駐車場の整備（白線引き直し、砂利駐車場整備）を行い、当日は混乱なく開催でき、大勢のお客様に喜んでいただいた。</p>						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の影響で減少した利用者数がなかなか回復しない状況のなか、利用者数が計画値を超えたことは評価できる。また、事業は計画どおりに行われており、管理運営についても概ね良好に実施されている。 ・今まで実施してきた広報活動（広報、催物案内、新聞広告、ラジオ、HP）での宣伝に加え、休館している佐野市文化会館利用団体に対するPRを行うなど、新規利用者獲得のための活動は評価できる。今後も様々な機会を捉えてPRに努められたい。 ・開館時間の延長など利用者の意見要望等を踏まえた対応や、新規事業の実施により、利用増やリピーターの確保に努められたい。 ・地域の特性を活かした活用方法の検討や新規利用者の拡大に努められたい。 ・協働事業参加者数は計画値を大きく上回っており、評価できる 						

(3) 施設経費の削減の取組み							
評価要素	①	指定管理料、利用料金等の収支手続について、適切で透明性の高い管理をしているか					
	②	サービスの質を確保した経費削減の取組みを行っているか					
	③	清掃、警備、保守点検など、業務の一部委託等をする場合、複数業者からの見積合わせなど、経費削減等に考慮して適切に行っているか					
	④	施設、備品等の管理について、適切に維持管理し、省エネ、省資源、環境配慮物品の購入など環境への配慮を適切に行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値	実績値			
	経費削減件数		3件	3件			
	見積合わせ実施数		2件	2件			
	施設修繕数		10件	10件			
	備品等更新数		0件	0件			
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	15	Ⅱ	0.8	12	Ⅱ	0.8	12
指定管理者コメント	<p>①収支手続きについて、指定管理業務及び自主事業に係る収支については現在の口座を継続して使用し、各費目及び事業毎に適正な管理を行う事で経理処理の透明性を確保した。</p> <p>②職員で出来る修繕については、自ら資材等の価格調査を行ったうえで購入及び施工し、経費削減を図るとともに、早急に対応することでご利用者へのサービス向上に努めた。</p> <p>③修繕などは優先度や緊急性の精査を行っており、金額の妥当性を見極めるため、内容によっては複数の見積りを徴取し、適切に発注をしている。（見積合わせ2件）</p> <p>④施設、備品等の管理は日常点検や予約台帳を参照しながら、利用者の安全面や利便性を最優先として修繕等を実施した。また省エネについては、施設運営に支障をきたさないように配慮をしたうえでの経費圧縮に努めた。封筒、コピー用紙については環境配慮物品を購入している。</p>						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・簡易な修繕は、職員が対応するなど経費削減に努め、効果的に修繕を実施している。 ・利用者からの意見要望を把握し業務改善を心掛け、引き続きサービス向上に努められたい。 ・施設の老朽化や耐用年数も考慮しながら、優先順位を決めて修繕が実施されている。必要な修繕が先延ばしされることがないように、引き続き適切な修繕実施に努められたい。 ・日々の設備等のチェックを怠ることなく不具合の早期発見に努められたい。また、引き続き見積合わせによる経費削減に努められたい。 ・省エネや環境配慮物品の利用など、環境に配慮した運営に引き続き努められたい。 						

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み							
評価要素	①	施設の適正管理に必要な職員の配置及び管理運営体制が確保されているか					
	②	職員の望ましい勤務形態及び育成指導、研修等が十分に確保されているか					
	③	職員の福利厚生は充実しているか					
	④	団体の財政状況等は健全であるか <別紙参照>					
	⑤	各種税金や社会保険料等は適切に納められているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	人員配置数		2人		2人		
	研修会開催数		15回		13回		
	研修会参加者数		延べ15人		延べ14人		
	勤務時間数(1人当たり)		40時間/週		40時間/週		
	経常収支比率		100%以上		100%以上		
評価	配点	第1次評価(指定管理者評価)			第2次評価(施設所管課評価)		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	Ⅱ	0.8	16	Ⅱ	0.8	16
指定管理者コメント	<p>①指定管理者に応募時の事業計画書で提示した「管理運営体制」通りの人員配置で体制を組み管理運営をしており、複数の施設管理を行うメリットとして人員を多く必要とするイベント時などはスポットでヘルプ体制を取ることができた。</p> <p>②研修内容として、接客マナーはもとより、あらゆるお客様に対応できるように“認知症サポート研修”や“アンガーマネジメント研修”等も実施した。また、来場者に急病人が発生しても職員が対応できるように「AED講習」(社内)を実施し、緊急時に備えた。</p> <p>③社内福利厚生については業界最大手である「ベネフィットステーション」を導入し、充実したプランを展開している。</p> <p>④各種租税や社会保険料等は法律に基づき適切に納めている。</p>						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> 管理体制は概ね整っており、きめ細やかなサービスの提供がされていると見受けられる。 会館職員として必要なスキルを身につけるための研修・講習会が定期的・継続的に実施されており、研修会開催数及び参加者数が計画値を上回っていることは評価できる。今後も研修参加者の増加を図るとともに、さらに個々の意識向上にも繋がる研修・講習を取り入れていただきたい。 社内の福利厚生制度について、会館職員が積極的に活用できるように努められたい。 各種税金については適切に納入されている。 財政状況については健全に運営されている。 						

(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み							
評価要素	①	日常の安全点検及び法定点検等の安全対策を行っているか					
	②	緊急時の危機管理体制等が確立されているか					
	③	避難訓練や防災訓練を適切に行っているか					
	④	具体的な個人情報保護対策を行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	安全点検実施回数		12回／年		12回／年		
	事故発生件数		0件		0件		
	安全講習会等参加者数		1人		1人		
	訓練実施回数		2回		2回		
	訓練参加者数		延べ4人		延べ4人		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	Ⅱ	0.8	16	Ⅱ	0.8	16
指定管理者コメント	<p>①日々の安全点検及び法令に基づいた法定点検は計画通り実施している。本年度は正面玄関階段タイル剥がれを職員が補修し、来場者の安全を確保した。</p> <p>②危機管理に関する研修を定期的を実施した。また、緊急時に対応するための「連絡網」も随時更新し、不測の事態に備えている。加えて安全対策として、施設内外の危険箇所を洗い出し、修繕計画に随時反映させている。</p> <p>③ご利用者の安全確保を第一に考え、緊急時を想定した避難訓練や防災訓練を計画通りに実施しており、避難経路図を各諸室ごとに掲出している。</p> <p>④会館職員全員を対象に、本社主導によるPマーク（プライバシーマーク）e-ラーニング研修とテストを実施し、年間を通して個人情報の保護に努めた。</p>						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> 設備等の定期点検及び設備保守作業が計画通り実施されており、利用者の安全及び適切な会館運営のために補修が実施されていることは評価できる。楽屋女子トイレ排水管詰まり発生時にも利用者への影響が最小限になるよう適切に対応いただいた。 日常の安全点検及び定期点検を適切に実施することで、事故発生件数0を達成されている。引き続き無事故での運営に努められたい。 職員全員に研修及びテストを実施するなど、個人情報の保護に努めている。 避難訓練や防災訓練が適切に実施され、避難経路を各諸室ごとに掲出するなど、危機管理体制が確立されている。 						

評価結果	配点	第1次評価点 (指定管理者評価)	第2次評価点 (施設所管課評価)	第3次評価点 (選定委員会評価)
(1) 平等利用の確保とサービス向上の取組み	25	20	20	
(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み	20	20	20	
(3) 施設経費の削減の取組み	15	12	12	
(4) 施設の管理を安定して行うための取組み	20	16	16	
(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み	20	16	16	
評価点合計	100	84	84	
総合評価		A (優)	A (優)	

第3次評価 (選定委員会評価)	
選定委員会コメント	

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み

《 別紙 》

⑤ 団体の財政状況等は健全であるか

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次	令和4年度	令和5年度	令和6年度
資産総額	1,797,645,000	2,042,079,082	2,392,158,244
売上高	6,225,488,000	7,221,022,827	8,373,684,825
経常利益	131,687,000	188,318,917	26,851,726
当期利益	92,237,000	130,868,563	5,454,603
経常収支比率	102.1%	102.9%	100.3%

※ 経常収支比率について

本指標は、会社の資金繰りの実態を示す指標です。

この数値が100%未満であると銀行借入などをしなければ営業活動ができなくなるといわれているものであり、経常損失が生じていることを意味します。

決算年次	令和4年度	令和5年度	令和6年度
経常費用	6,157,757,000	6,545,903,804	8,370,951,255
経常収益	6,289,444,000	6,734,222,721	8,397,802,981
経常収支比率	102.1%	102.9%	100.3%

○経常収益（営業収益＋営業外収益）÷経常費用（営業費用＋営業外費用）×100で求めます。

指定管理者コメント

第8期の売上高は8374百万円となり前期比＋16%増加しました。
 経常利益は前期比161百万円減となり増収減益決算となりました。
 また、財務健全性を示す株主資本は31.7%、昨年度の34.2%から減少しましたが、一定の水準で維持をしております。
 収益性を示す経常収支比率は100%超を安定的に確保しております。

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み (共同事業体用)

《 別紙 》

⑤ 団体の財政状況等は健全であるか

共同事業体構成団体名称	
-------------	--

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次			
資産総額			
売上高			
経常利益			
当期利益			
経常収支比率			

決算年次			
経常費用			
経常収益			
経常収支比率			

○経常収益 (営業収益 + 営業外収益) ÷ 経常費用 (営業費用 + 営業外費用) × 100で求めます。

指定管理者コメント

共同事業体構成団体名称	
-------------	--

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次			
資産総額			
売上高			
経常利益			
当期利益			
経常収支比率			

決算年次			
経常費用			
経常収益			
経常収支比率			

○経常収益 (営業収益 + 営業外収益) ÷ 経常費用 (営業費用 + 営業外費用) × 100で求めます。

指定管理者コメント